

1. 当該診療科の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・日本整形外科学会認定医制度研修施設 ・日本手外科学会基幹研修施設 ・日本リウマチ学会教育施設 ・日本救急医学会救急科専門医指定施設 <p>などの各学会研修施設指定を取得しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整形外科外来受診患者数の一日平均は約180人と多く、当科は地域医療の中核病院でありながら三次救急も担当しているので軽症から重症まで各種症例が豊富です。また、股関節、手、関節リウマチ、膝関節、脊椎、スポーツ、肩、小児、外傷の専門医が常勤していることから各種慢性疾患の手術症例も豊富です。 ・2015年度の年間手術症例は約1,500例でした。バランス良く多くの症例を研鑽できる病院です。 																			
2. プログラムの特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・整形外科の診断学の基礎 ・救急医療の初期治療 ・外傷患者の診断と初期治療 ・脊髄損傷の評価と初期治療 ・関節外科の基礎知識 ・外傷の各論、治療(手術)の実践 ・骨折患者の一貫した治療 ・股関節、手、関節リウマチ、膝関節、脊椎、スポーツ、肩、小児、外傷の専門医による各専門領域についての研修 																			
3. 到達目標	<p>基本手技</p> <p>○身体計測(可動域、四肢長など)ができる。○疾患に応じた検査ができる。○骨、関節の身体所見を取って、評価できる。○神経学的な所見を取って、評価できる。○骨折、脱臼を徒手整復できる。○シーネ、ギプスを巻いて管理できる。○各種手術手技を習得する。</p> <p>○清潔操作を理解し、創処置、関節穿刺、直達牽引ができる。○術前の全身状態の評価、術後管理ができる。○患者とうまくコミュニケーションをとれる。○理学療法を処方できる。○装具、歩行補助具を処方できる。</p> <p>慢性期疾患</p> <p>○変性疾患の自然経過、病態を理解できる。○変形性関節症、関節リウマチ、腫瘍、脊椎疾患の単純Xp像およびMRIの評価ができる。</p> <p>○変形性関節症、関節リウマチ、腫瘍、脊椎疾患に対する検査、鑑別診断、初期治療方針を立てることができる。○神経ブロック手技を習得する。○関節造影、脊髄造影手技を習得する。</p> <p>○リハビリテーション、在宅復帰に関する諸問題を他科の医師やコメディカル、社会福祉士と検討できる。</p> <p>救急医療</p> <p>○多発外傷における重要臓器とその症状を評価できる。○多発外傷の重症度を判断して、検査の優先順位を判断できる。○骨折に伴う全身・局所症状を理解する。○開放骨折の重症度を判定できる。○脊髄損傷の高位を診断できる。○神経・血管・腱損傷を診断できる。</p> <p>その他</p> <p>○適切な診療記録ができる。○学会発表ができる。○論文作成ができる。</p>																			
4. 研修期間	3年間(原則)																			
5. 取得が可能な資格等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">学会名</th> <th style="text-align: center;">取得可能資格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会</td> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会専門医</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会</td> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会認定リウマチ医</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会</td> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会</td> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会認定スポーツ医</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会</td> <td style="text-align: center;">日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日本手外科学会</td> <td style="text-align: center;">日本手外科学会専門医</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日本リウマチ学会</td> <td style="text-align: center;">日本リウマチ学会専門医</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日本救急医学会</td> <td style="text-align: center;">日本救急医学会専門医</td> </tr> </tbody> </table>	学会名	取得可能資格	日本整形外科学会	日本整形外科学会専門医	日本整形外科学会	日本整形外科学会認定リウマチ医	日本整形外科学会	日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医	日本整形外科学会	日本整形外科学会認定スポーツ医	日本整形外科学会	日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医	日本手外科学会	日本手外科学会専門医	日本リウマチ学会	日本リウマチ学会専門医	日本救急医学会	日本救急医学会専門医	
学会名	取得可能資格																			
日本整形外科学会	日本整形外科学会専門医																			
日本整形外科学会	日本整形外科学会認定リウマチ医																			
日本整形外科学会	日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医																			
日本整形外科学会	日本整形外科学会認定スポーツ医																			
日本整形外科学会	日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医																			
日本手外科学会	日本手外科学会専門医																			
日本リウマチ学会	日本リウマチ学会専門医																			
日本救急医学会	日本救急医学会専門医																			
6. 指導体制	<p>常勤医13名</p> <p>股関節、手、関節リウマチ、膝関節、脊椎、スポーツ、肩、小児、外傷の専門医常勤</p>																			
7. その他																				